

# 大規模展示会出展支援事業

## 第7回 名古屋 機械要素技術展 共同出展社募集要項

### 1. 目的

本事業は、公益財団法人堺市産業振興センター（以下当センター）が標記展示会にて展示スペースを借り上げ、共同出展各社が展示会出展効果を確認すると共に、本展示会で営業のデジタルトランスフォーメーション(DX)導入の効果を測定し、さらに効果的なデジタル化を進めつつ、将来の自力出展をめざすことに加えて、堺市のものづくりにかかる総合力をPRすることを目的とします。

なお、この募集は、令和4年度予算の理事会による承認を前提に募集の手続きを行うもののため、また、新型コロナウイルスの感染状況により、事業の内容等に変更があり得ることをあらかじめご了承ください。

### 2. 第7回 名古屋機械要素技術展概要

#### (1) 会期

令和4年4月13日(水)～4月15日(金) 各日 10時～17時

#### (2) 会場

ポートメッセなごや <https://portmesse.com/>  
〒455-0848 名古屋市港区金城ふ頭二丁目2番地 Tel.052-398-1771(代表)

#### (3) 来場者数

15,000人程度(令和3年実績 13,670人、コロナ前令和元年度 36,177人)

#### (4) 主催

RX Japan 株式会社(旧社名: リード エグジビション ジャパン)  
オフィシャルサイト <https://www.japan-mfg-nagoya.jp/>

### 3. 共同出展社募集概要

#### (1) 全体スケジュール

11月17日(水)	公募開始
12月27日(月)	公募締切 (必着 郵送または持参)
1月上旬	企業選定
1月上旬	審査結果通知日
12月下旬～展示会	出展にかかる諸手続き・準備

#### (2) 共同出展社数

新規企業 2社

新規企業とは、過去の当センターの大規模展示会出展支援事業による**展示会共同出展実績が無い企業**

リピート企業 3社

リピート企業とは、過去の当センター大規模展示会出展支援事業による**展示会共同出展実績が1～5回までの企業**

上記の**大規模展示会出展支援事業による展示会共同出展実績対象展示会**

東京機械要素展第18～22回、名古屋機械要素技術展第2～6回(第5回は除く)、

東京オートモティブ・ワールド 第12回

**令和2年実施の第5回名古屋機械要素技術展の共同出展実績はカウントしない**

( 3 ) 応募要件

中小企業 1 であること。(みなし大企業 2 でないこと)

1 中小企業基本法第 2 条第 1 項の各号のいずれかに該当する企業

2・発行済株式の総数又は出資金額の 2 分の 1 以上が同一の大企業の所有に属している法人

・発行済株式の総数又は出資金額の 3 分の 2 以上が複数の大企業の所有に属している法人

・大企業の役員又は職員を兼ねている者が役員総数の 2 分の 1 以上を含めている法人

堺市内に本社・主たる製造拠点等を有する製造業者で、市民税の滞納がないこと。

堺市内で開発または製造した自社製品(完成品・部品)もしくは技術開発であること。

主要出展製品・技術について主催者が定める対象のものであること。

期間中自社ブースに十分なアテンド人員また会期前日の準備に要員を派遣できること。

センターによる出展風景の撮影、またその映像を広報活動、及びレポート用として当センターホームページ、その他広報媒体に利用することに同意できること。

商談の実績について、会期中は商談実績調査票の提出、展示会の終了後の一定期間

(原則 2 年間)は商談進捗状況の報告ができること。

主要出展製品・技術が市場に出ている、もしくは出せる状況にあること。加えて出展製品・技術が本展示会出展により拡販効果が見込まれると判断できること。

新規企業は、過去の当センターの大規模展示会出展支援事業による共同出展実績 3

が無い企業で、これまで**当該(名古屋開催の機械要素技術展)展示会に単独出展実績 4 が無いこと。**

リピート企業は、過去の当センター大規模展示会出展支援事業による共同出展実績 3

が 1~5 回までの企業で、これまで**当該(名古屋開催の機械要素技術展)展示会に単独出展実績 4 が無いこと。**

3【対象展示会】

東京機械要素展第 18~22 回、名古屋機械要素技術展第 2~6 回、東京オートエキスポワールド第 12 回。ただし令和 2 年度の本事業の共同出展実績(第 5 回名古屋機械要素技術展)はカウントしない。

4 単独出展とは、最小小間(0.5 小間)以上を 1 社で借り上げて出展すること。ただし令和 2 年 第 5 回名古屋機械要素技術展は除く

リピート企業の出展の負担金については、過去の当センター大規模展示会出展支援事業による共同出展実績回数に応じ増額する。(7. 共同出展社負担金の項を参照)

展示会会期前の勉強会(2 月上旬開催予定)に必ず参加いただける方

( 4 ) 応募方法

下記の書類をご提出ください。

出展申込書(各記述欄は枠を広げて記載いただいて結構です。)

パンフレット 1 部

展示予定製品のパンフレットもしくは写真

納付期限が到来している直近の事業年度に係る法人市民税(個人事業者の場合は、直近の年度に係る市民税)の納税証明書(非課税の場合は、非課税証明書・写し可)又は領収書(写し可)

( 5 ) 出展企業選定の評価項目

当該展示会(名古屋で実施した機械要素技術展)への共同出展回数

共同出展回数が少ないほどポイントが高くなります。

共同出展とは名古屋開催の機械要素技術展へ最小小間(0.5 小間)以上を 2 社以上で借り上げて出展すること。(行政・支援機関ブース含)

共同出展回数について、当該展示会へ同時期に複数の共同出展ブースで出展された場合は 1 回としてカウントします。

令和2年実施の第5回名古屋 機械要素技術展は除く  
出展の目的が展示会のコンセプトと適合している  
自社の販路開拓におけるターゲットが展示会来場者層と適合している  
特許・認定等を積極的に取得している  
主な出展予定製品・技術の当該展示会への出展効果

製品・技術の開発時期・販売時期も勘案

申請企業の特長・特長、強み、PRポイントから見た競争力の高さと  
今回の共同出展経験を今後の展示会出展に活かさせようか。また将来の独自出展につな  
がりそうか

営業のデジタルトランスフォーメーション(DX)へ取り組んでいる、またこれから取  
り組もうとする内容(Web面談ツールや効率的な営業活動を推進するMAツール、ホー  
ムページやWeb動画を活用しブランドや技術、製品力訴求を図っていることなど)が  
今回の展示会準備や会期中、展示会出展後のフォローで活かさせようか

特にこれから取り組む方は特にどのようなDX化を検討しているかを具体的に記載く  
ださい

記載例) 営業支援ツール(SFA)と非対面営業ツール(Zoom等)を令和4年3月中に導入  
し、展示会前に営業体制の充実化を図る。

なお、導入検討にあたり、堺市産業振興センターのIPCスマートものづくり導入支援  
センターに相談する予定。

#### (6) 募集期間

令和3年11月17日(水)~令和3年12月27日(月)17時応募締切(必着 郵送または持参)

#### (7) 共同出展社負担金

当該事業による展示会(東京・名古屋開催)共同出展の回数(実績)に応じ下記の通り負担金  
を決定する。金額は全て税込み。

新規企業 150,000円/社

リピート企業

過去の当センター大規模展示会出展支援事業への累積共同出展回数

1回の企業 200,000円/社

2回の企業 250,000円/社

3回の企業 300,000円/社

4回の企業 350,000円/社

5回の企業 400,000円/社

自社の出展回数が不明の場合10に記載の事務局まで問い合わせください。

#### (8) 負担について

センター負担

・当センターブース

・システムパネル、カーペット、照明、コンセント等の共通小間造作費用  
(色・個数はセンター指定)

・電気幹線工事費用、分電盤・回路工事費用、電気使用料

・出展社共有の商談スペース、ストック

・展示会出展PR用パンフレット

企業様負担

・特殊備品等のレンタル代金

・展示物の運搬費、アattend人員の旅費・交通費等

#### (9) 出展小間について

当センターとして3小間(予定 約49㎡ 縦9m×横5.4m 3面開放)を借り上げ共同  
出展各社(上限5社)に割り当てます。

(参考) 昨年度の1社当たりの割り当て小間サイズ

0.5小間(約8.1㎡ 2.7m×3m) 展示台(1.4m×1.4m)

出展ブースのデザイン、レイアウト等仕様についてはセンターにて決定します。あらかじめご了承ください。なお、令和3年度に名古屋で開催された機械要素技術展のブースについては「第6回 名古屋 機械要素技術展 堺市産業振興センター 共同出展ブース 写真」で確認いただけます。

(10) 申込とお問合せ先

公益財団法人堺市産業振興センター 経営支援課(小松、中)

〒591-8025 堺市北区長曽根町183-5 電話 072-255-6700 ファックス 072-255-1185

メール [keiei\\_shien@sakai-ipc.jp](mailto:keiei_shien@sakai-ipc.jp) HP <https://www.sakai-ipc.jp>

以上